

2019年1月9日 第261号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

新しい年が始まりました。安倍首相は新年早々から改憲発言を連発し、改憲への執念を見せています。3000万人署名や市民と野党の共闘の力で、今月下旬に開会される通常国会でも自民党改憲案の提示を許さず、安倍9条改憲を断念させる年にしていきましょう。

今年もよろしくお願いたします。

今年初の「9の日」宣伝

国民には**社会保障削減、消費税増税を押し付け**

トランプ言いなりの戦闘機爆買い許さない!!

9条改憲断念させる年にしよう!



寒風吹きすさぶ中、憲法共同センターは1月9日昼、新宿駅西口で今年初めての「9の日宣伝」を行い、8団体・20人が参加しました。3000万人署名は、38人の方からご協力いただきました。

トップを切ったのは日本共産党の宮本徹衆議院議員。「消費税が増税される一方で防衛費が爆発的に増えている。1機116億円もする戦闘機を総額1兆数千億円もトランプ大統領の言いなり

に爆買い。保育園や特養ホームの整備が足りず入れない人もいる。税金の使い方が根本的に間違っている」と指摘。「憲法9条を守り、平和を守る1年にしていきましょう」と呼びかけました。

次に全労連の小田川義和議長が訴え。生活保護費が削減されたことにふれ、「1機160億円もするオスプレイを買わなければ、改悪しなくてすむことだ。健康で文化的な生活を謳う憲法25条に違反する」と指摘。辺野古への土砂投入について「安倍政権は、辺野古埋立反対、基地はいらないという沖縄県民の意思を一顧だにしない。改憲発言を繰り返し、県民の意思を無視する安倍政権を許してはいけない」と強調し、「戦争しない国を次の世代に引き継ごう」と呼びかけました。

全商連の星実副会長は「イージス・アショアの配備に6000億円を超える予算が組み込まれている。ミサイル1発が37億円。その一方で消費税増税。安倍政権は許せない。憲法改悪をやめさせるための署名にご協力を」と呼びかけました。憲法会議の高橋信一事務局長は「安倍首相は、今月

下旬開会の通常国会で国民投票法改正、自民党改憲案の提示、参議院選挙後に改憲発議をねらっている」と述べ、「政治が変われば社会が変わる。野党の共闘を強め、時代を変えよう。安倍政権を退陣に追い込もう」と訴えました。全日本民医連の木下興事務局次長は「国民は改憲など望んでいない。望んでいるのは安心して暮らせる社会、社会保障、景気対策、防災対策の充実。安倍政治はあべこべ政治。一刻も早い退陣を」と訴えました。

●兵庫

3000万人署名運動で安倍改憲にとどめ刺す交流会を開催(1/29)

憲法改悪ストップ兵庫県共同センターは1月29日、総会に引き続き標記集会を開催します。

日時：1月29日(火) 14時～ 場所：高教組会館3階ホール

講演：和田進神戸大学名誉教授「安倍改憲を断念させるたたかひめざして」

運動提起：津川知久共同センター代表 交流：各団体、各地域からの発言

まとめ：宮田静則兵庫革新懇事務局次長

●大阪

「ハガキ付きリーフレット」を11万枚作成

大阪憲法会議・共同センターは、以下のハガキ付きの新憲法リーフを11万枚作成。1月15日に各団体・地域に発送。1月25日には、大阪環状線全駅宣伝が予定されています。



★★★憲法共同センターで新リーフ作成中★★★

憲法共同センターでは、新しい憲法リーフを作成中です。1月下旬に完成予定です。注文については完成次第、ホームページに掲載しますのでお申込みください。

★今後の取り組み★

総がかり行動実行委員会「19日行動」

1月19日(土) 14時～ 国会議員会館前

2月19日(火) 18時30分～ 国会正門前 *憲法共同センターは南庭

総がかり行動実行委員会 国会開会日行動

1月28日(月) 予定 12時～ 国会議員会館前